



2025年3月期 決算概要

日本曹達株式会社
2025年5月14日

1 2025年3月期 業績

・総括	3
・セグメント別業績	4
・ケミカルマテリアル 業績概要	5
・アグリビジネス 業績概要	6
・営業外損益・特別損益	7
・貸借対照表	8
・キャッシュ・フロー計算書	9

2 2026年3月期 業績予想

・総括	10
・セグメント別業績予想	11
・米国の相互関税措置の影響	12

3 参考資料

・各種指標	13
・事業内容	14
・企業集団の状況	15

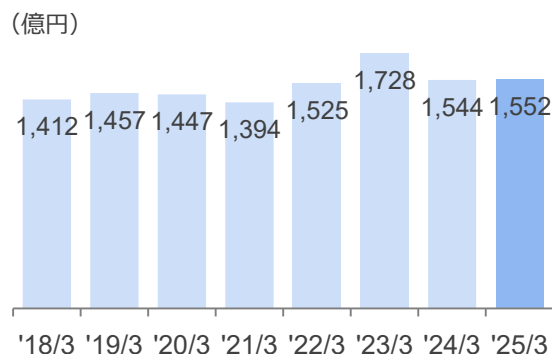
2025年3月期業績 総括

	(億円)	2024/3	2025/3	増減額	増減率
売上高		1,544.3	1,552.0	7.7	0.5%
営業利益		138.7	160.6	21.9	15.8%
(持分法による投資利益)		63.2	27.0	△36.2	△57.2%
経常利益		233.0	195.3	△37.7	△16.2%
親会社株主に帰属する当期純利益		166.1	150.1	△16.0	△9.6%
1株当たり当期純利益 (円/株) ※		298.7	272.6	△26.2	△8.8%
為替レート (円/ドル)		144.4	151.9	7.5	5.2%
為替レート (円/ユーロ)		155.0	164.7	9.7	6.2%

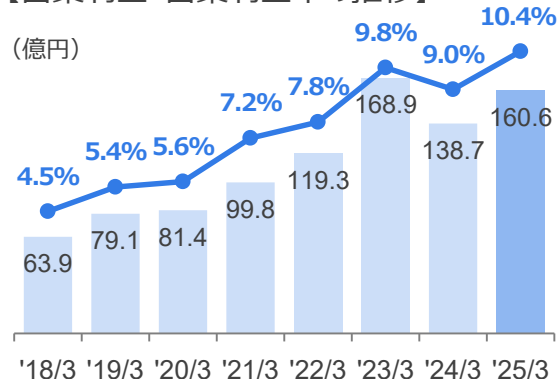
- ・ケミカルマテリアルの販売、エンジニアリングのプラント建設工事が堅調に推移、アグリビジネスにおいて流通在庫適正化のため出荷調整を実施
- ・持分法による投資利益が減少（前年度に一過性の税還付認識 47.0を計上）
- ・投資有価証券売却益を計上

※2024年10月1日を効力発行日として実施した株式分割（普通株式1株につき2株）を、前年度の期首に行われたと仮定して算定

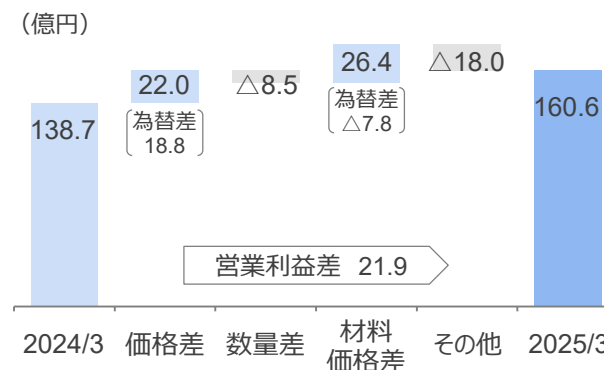
【売上高の推移】



【営業利益・営業利益率の推移】



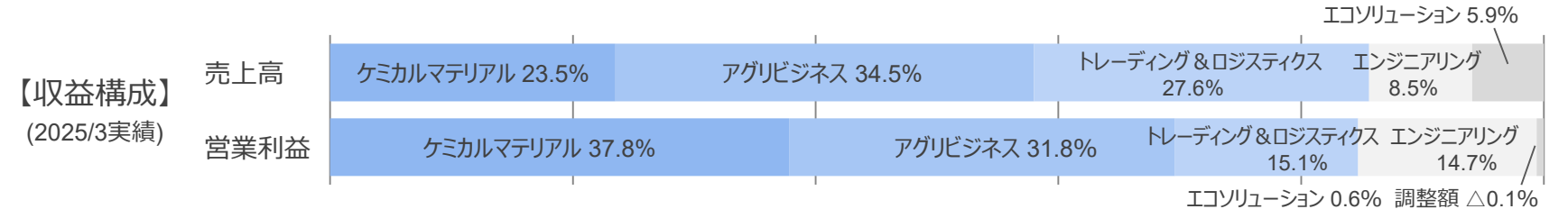
【営業利益差（前年比）】



2025年3月期業績 セグメント別業績

(億円)	売上高				営業利益				営業利益率
	2024/3	2025/3	増減額	増減率	2024/3	2025/3	増減額	増減率	2025/3
ケミカルマテリアル	360.6	364.4	3.8	1.1%	30.8	60.7	29.9	97.0%	16.7%
アグリビジネス	530.4	535.9	5.5	1.0%	66.7	51.2	△15.6	△23.4%	9.5%
トレーディング&ロジスティクス	409.0	428.2	19.2	4.7%	21.5	24.2	2.7	12.7%	5.6%
エンジニアリング	163.4	131.4	△32.0	△19.6%	17.3	23.7	6.4	37.2%	18.0%
エコソリューション	80.9	92.1	11.2	13.9%	※ 1.6	1.0	△0.7	△39.6%	1.1%
調整額	-	-	-	-	0.8	△0.1	△0.9	-	-
連結合計	1,544.3	1,552.0	7.7	0.5%	138.7	160.6	21.9	15.8%	10.4%

- ・ケミカルマテリアル：非フェノール系感熱紙用顕色剤、医薬品添加剤「NISSO HPC」、樹脂添加剤「NISSO-PB」の販売が伸長
青化ソーダ、カセイソーダの販売が減少
 - ・アグリビジネス：流通在庫適正化のため出荷調整を実施
殺菌剤「ピシロック」「パンチョ」、殺ダニ剤「ニッソラン」の輸出向け販売が増加
殺虫剤「モスピラン」、殺菌剤「トップジンM」の輸出向け販売が減少
 - ・トレーディング&ロジスティクス：樹脂原料などの販売が増加、各種有機・無機薬品などの販売が減少
 - ・エンジニアリング：プラント建設工事の収益性が大幅に向上
 - ・エコソリューション：非鉄金属、リサイクル硫酸類が堅調、廃棄物処理が低調
- ※利益管理区分の変更により、ケミカルマテリアル・調整額に含まれていた一部の営業利益をエコソリューションに計上

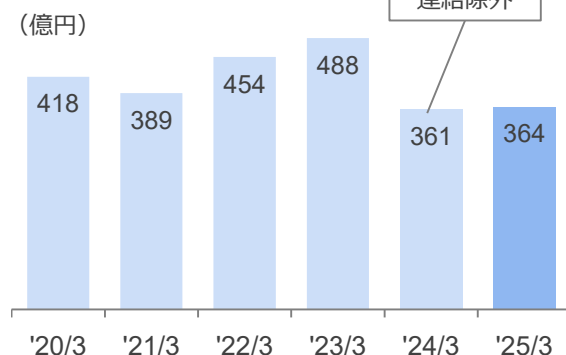


2025年3月期業績 ケミカルマテリアル 業績概要

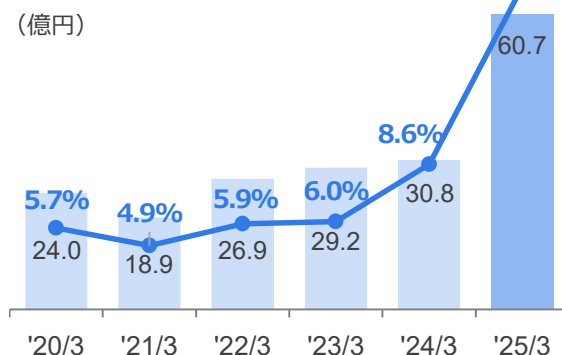
(億円)	2024/3	2025/3	増減額	主な増減要因
売上高	360.6	364.4	3.8	
工業薬品	113.1	104.5	△8.6	塩化燐↑、青化ソーダ↓、カセイソーダ↓
化成品	92.3	107.7	15.4	感熱紙用顕色剤↑
機能材料	64.9	73.2	8.3	NISSO-PB↑、VPポリマー↓
エコケア製品	55.8	56.4	0.7	日曹ハイクロン↑、ビストレイター↑、ハイジオン↓
医薬品・工業用殺菌剤	115.3	130.6	15.3	NISSO HPC↑、医薬品原体↓
子会社売上・連結消去	△80.8	△ 108.1	△27.3	
営業利益	30.8	60.7	29.9	

- ・工業薬品：塩化燐の販売が増加、青化ソーダ・カセイソーダの販売が減少
- ・化成品：非フェノール系感熱紙用顕色剤の販売が伸長
- ・機能材料：樹脂添加剤「NISSO-PB」のAIサーバー用銅張積層板向け販売が伸長、フォトレジスト材料「VPポリマー」の販売が減少
- ・エコケア製品：水処理剤「日曹ハイクロン」、光触媒薬剤「ビストレイター」の販売が増加、重金属固定剤「ハイジオン」の販売が減少
- ・医薬品・工業用殺菌剤：医薬品添加剤「NISSO HPC」の販売が伸長、医薬品原体の販売が減少

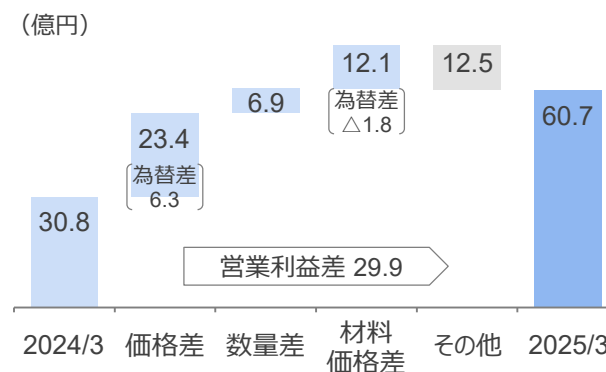
【売上高の推移】



【営業利益・営業利益率の推移】



【営業利益差（前年比）】

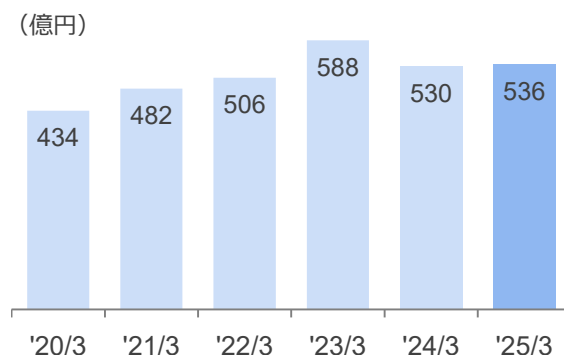


2025年3月期業績 アグリビジネス 業績概要

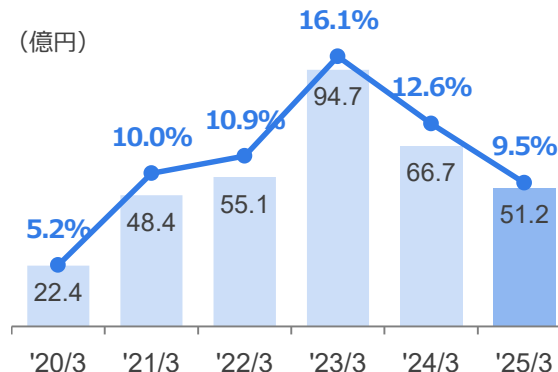
(億円)	2024/3	2025/3	増減額	主な増減要因
売上高	530.4	535.9	5.5	
殺菌剤	239.4	244.4	5.1	ピシロック↑、パンチョ↑、トップジンM↓
殺虫剤・殺ダニ剤	225.2	173.6	△51.6	ニッソラン↑、モスピラン↓
除草剤	31.8	34.6	2.8	コンクルード↑
その他	△4.0	△3.0	0.9	
子会社売上・連結消去	38.0	86.3	48.3	
営業利益	66.7	51.2	△15.6	
海外売上比率	65.3%	64.8%		

- ・流通在庫適正化のため出荷調整を実施、海外市場で販売価格が下落
- ・殺菌剤：「ピシロック」「パンチョ」の輸出向け販売が増加、「トップジンM」の輸出向け販売が減少
- ・殺虫剤・殺ダニ剤：殺ダニ剤「ニッソラン」の輸出向け販売が増加、殺虫剤「モスピラン」の輸出向け販売が減少
- ・除草剤：「コンクルード」の販売が増加

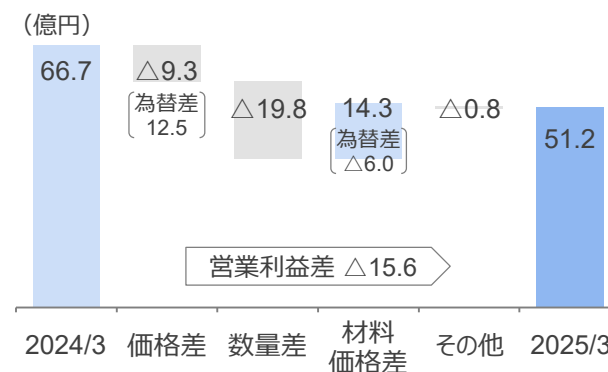
【売上高の推移】



【営業利益・営業利益率の推移】



【営業利益差（前年比）】



2025年3月期業績 営業外損益・特別損益

(億円)	2024/3	2025/3	増減額	主な増減要因
持分法による投資利益	63.2	27.0	△36.2	
Novus International	△9.0	1.2	10.2	
IHARABRAS	72.2	25.8	△46.4	一過性の税還付認識が剥落 △47.0
その他営業外損益	31.1	7.6	△23.4	為替差益・差損 △15.6
営業外損益 (△損)	94.2	34.7	△59.6	
特別利益	16.1	32.6	16.5	
投資有価証券売却益	16.0	30.1	14.2	
その他	0.1	2.5	2.4	
特別損失	35.7	25.3	△10.4	
固定資産廃却損	11.6	18.1	6.5	構造改革の実施に伴い計上
減損損失	9.1	0.9	△8.2	
災害損失	13.5	2.3	△11.2	令和6年能登半島地震による損失が減少
その他	1.5	3.9	2.4	
特別損益 (△損)	△19.6	7.4	27.0	

・IHARABRAS社において、前期に計上していた一過性の税還付認識が剥落
(2024年3月期計上額 47.0)

2025年3月期業績 貸借対照表

(億円)	2024/3	2025/3	増減	主な増減要因
流動資産	1,341.2	1,296.4	△44.8	受取手形・売掛金 △48.9、棚卸資産 16.9
固定資産	1,563.7	1,584.5	20.8	建設仮勘定 88.0、投資有価証券 △67.6
資産合計	2,904.9	2,881.0	△24.0	
流動負債	602.3	619.1	16.8	短期借入金 31.2、支払手形・買掛金 △18.2
固定負債	407.9	380.8	△27.1	長期借入金 △17.9
負債合計	1,010.2	999.9	△10.2	
株主資本	1,669.4	1,753.7	84.2	利益剰余金 83.9
その他の包括利益累計額	211.1	114.2	△96.9	為替換算調整勘定 △45.6、有価証券評価差額 △35.7
非支配株主持分	14.3	13.2	△1.1	
純資産合計	1,894.7	1,881.0	△13.7	
負債純資産合計	2,904.9	2,881.0	△24.0	
1株当たり純資産額（円/株）	※ 3,414.8	3,391.1	△23.6	
自己資本比率	64.7%	64.8%	0.1%	

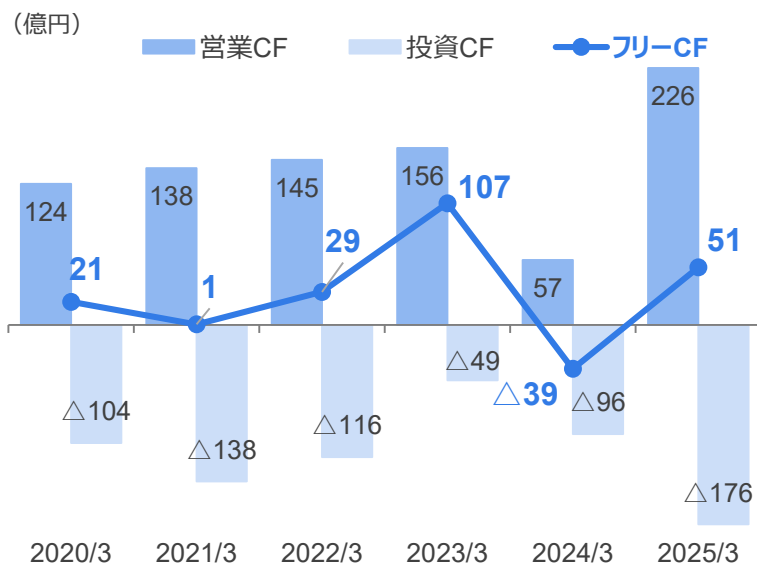
・政策保有株式の整理を継続的に実施中：上場株式は2025年3月末 25銘柄 189億円（2024年3月末 26銘柄 227億円）
純資産比率 10.1%（2024年3月末 12.0%）

※ 2024年10月1日付で実施した株式分割（1株を2株に分割）後のベースで算定

2025年3月期業績 キャッシュ・フロー計算書

(億円)	2024/3	2025/3	増減額	主な増減要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	57.3	226.4	169.1	売上債権の減少が進展100.9 棚卸資産の増加額減少 54.8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△95.9	△ 175.5	△79.6	有形固定資産取得による支出増 △76.8
財務活動によるキャッシュ・フロー	66.9	△ 53.8	△120.8	借入金の増加額減少 △152.5 自己株式取得の未実施 20.1
現金及び現金同等物に係る換算差額	8.7	△ 4.3	△13.1	
現金及び現金同等物の増減額	37.0	△ 7.4	△44.5	
現金及び現金同等物の期末残高	221.9	216.3	△5.5	
フリー・キャッシュ・フロー	△38.7	50.8	89.4	

【財務状況の推移】

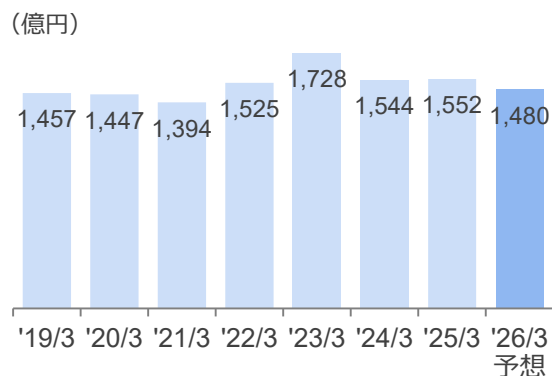


2026年3月期業績予想 総括

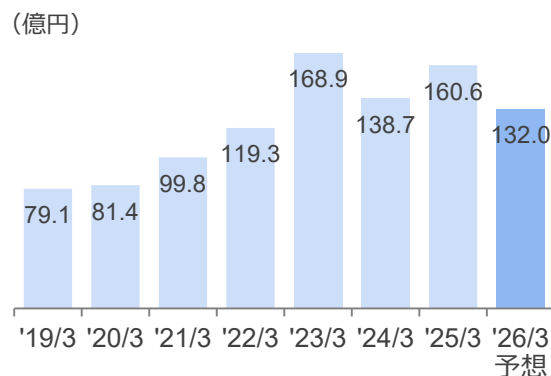
(億円)	2025/3 実績	2026/3 予想		増減額	増減率
		2Q累計	通期		
売上高	1,552.0	660.0	1,480.0	△72.0	△4.6%
営業利益	160.6	65.0	132.0	△28.6	△17.8%
(持分法による投資利益)	27.0	10.5	36.0	9.0	33.2%
経常利益	195.3	76.0	168.0	△27.3	△14.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	150.1	51.0	133.0	△17.1	△11.4%
1株当たり当期純利益 (円/株)※	272.6	92.6	241.5	△31.1	△11.4%
為替レート (円/ドル)	151.9	140.0	140.0	△11.9	△7.8%
為替レート (円/ユーロ)	164.7	155.0	155.0	△9.7	△5.9%

・為替レートは、1ドル＝140円、1ユーロ＝155円と想定
 為替影響額（営業利益ベース）：△17.2
 ・エンジニアリングにおいて、プラント建設工事の減少を見込む
 ※2024年10月1日付で実施した株式分割（1株を2株に分割）後のベースで算定

【売上高の推移】



【営業利益の推移】



2026年3月期業績予想 セグメント別業績予想

(億円)	売上高					営業利益				
	2025/3 実績	2026/3 予想		増減額	増減率	2025/3 実績	2026/3 予想		増減額	増減率
		2Q累計	通期				2Q累計	通期		
ケミカルマテリアル	364.4	190.0	375.0	10.6	2.9%	60.7	33.0	49.0	△11.7	△19.3%
アグリビジネス	535.9	175.0	500.0	△35.9	△6.7%	51.2	10.4	41.0	△10.2	△19.8%
トレーディング&ロジスティクス	428.2	212.0	432.0	3.8	0.9%	24.2	11.0	22.0	△2.2	△9.0%
エンジニアリング	131.4	38.0	78.0	△53.4	△40.6%	23.7	8.0	16.2	△7.5	△31.6%
エコソリューション	92.1	45.0	95.0	2.9	3.1%	1.0	1.6	1.8	0.8	81.5%
調整額	-	-	-	-		△0.1	1.0	2.0	2.1	-
連結合計	1,552.0	660.0	1,480.0	△72.0	△4.6%	160.6	65.0	132.0	△28.6	△17.8%

・為替レートは、1ドル＝140円、1ユーロ＝155円と想定

セグメント別為替影響（営業利益ベース）：ケミカルマテリアル △7.7、アグリビジネス △9.5

・ケミカルマテリアル：医薬品添加剤「NISSO HPC」、フォトレジスト材料「VPポリマー」、樹脂添加剤「NISSO-PB」が堅調
フォトレジスト材料「VPポリマー」増産設備竣工に伴い、減価償却費が増加
新規事業に関する研究開発費が増加

・アグリビジネス：欧州向けの販売は増加するものの、南米を中心にジェネリック農薬との競合が激化

・エンジニアリング：プラント建設工事の減少を見込む

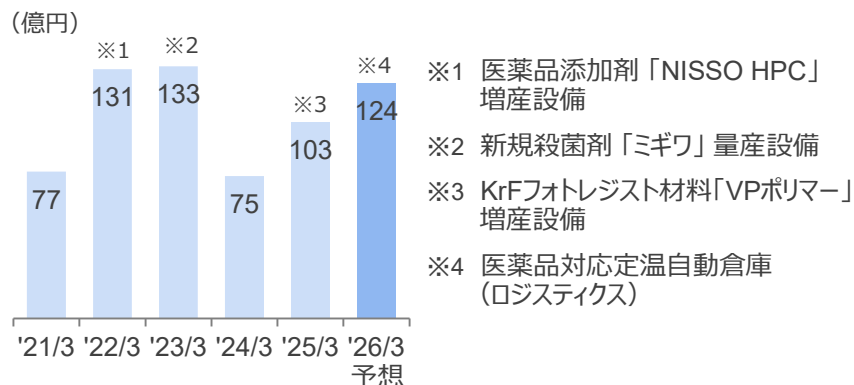
米国の相互関税措置の影響

- 現時点で直接的な影響は限定的と想定 ※関税措置影響は業績に織り込まず
- 関税措置が長期化した場合、国内外の需要減少など間接的な影響の可能性
- 先行き不透明な状況も、関税措置の影響を最小限に留める施策を検討する
- 事業への影響の想定（関税措置が長期化した場合）

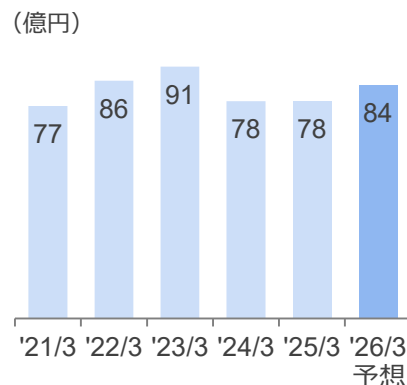
セグメント	想定される影響
ケミカルマテリアル	・工業薬品や化成品といった景気連動性の高い製品などにおいて、国内外の景気低迷による需要減少の可能性 ・一方、成長ドライバー製品である医薬品添加剤への影響は限定的と想定
アグリビジネス	・米国向けは、ジェネリック品流入減少による恩恵 ・南米向けなど、ジェネリック品流入増加により、農薬価格下落の可能性 ・農薬需要への影響は軽微と想定

参考資料 各種指標

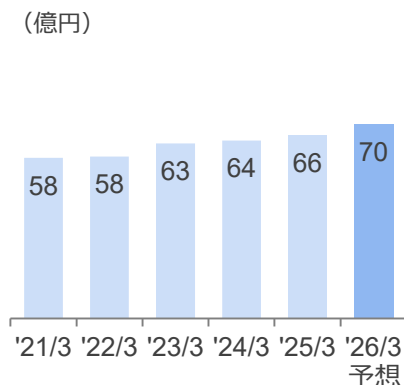
【設備投資額の推移】



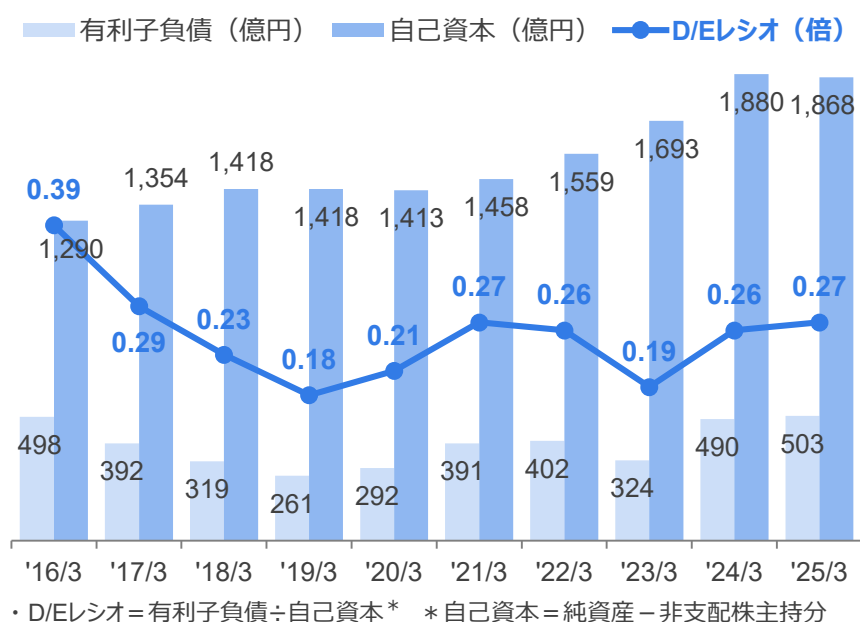
【減価償却費の推移】



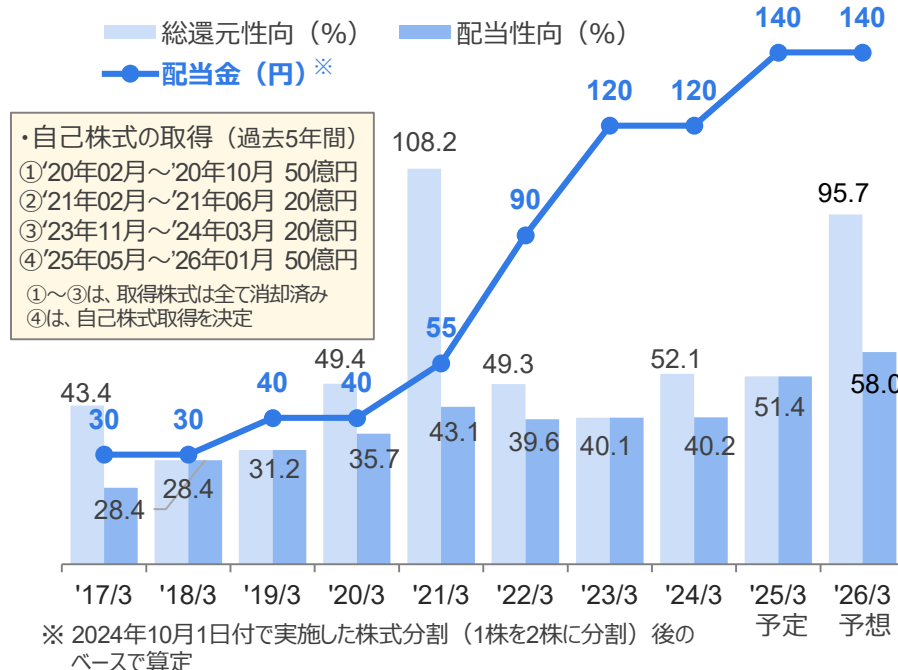
【研究開発費の推移】



【財務状況の推移】



【株主還元の推移】



参考資料 事業内容

	売上高			主要製品等
	(億円)	2023/3実績	2024/3実績	
ケミカルマテリアル	487.9	360.6	364.4	
工業薬品	119.4	113.1	104.5	カセイソーダ、液化塩素、塩酸、青化ソーダ、青化カリ、オキシ塩化磷、三塩化磷
化成品	107.4	92.3	107.7	金属ナトリウム、特殊イソシアネート、アルコラート、有機チタン、感熱紙用顕色剤、二次電池材料
機能材料	70.5	64.9	73.2	NISSO-PB、VPポリマー、1,2-SBS、チタボンド
エコケア製品	51.4	55.8	56.4	日曹ハイクロン、日曹メルサン、テイクワン、ハイジオン、ヌメリ取り剤、ビストレイター
医薬品・工業用殺菌剤	111.5	115.3	130.6	NISSO HPC、日曹DAMN、ファロベネムナトリウム、NISSO SSF、ベストサイド、バイオカット、ミルカット
子会社売上・連結消去	27.7	△80.8	△108.1	
アグリビジネス	587.6	530.4	535.9	
殺菌剤	241.4	239.4	244.4	トップジンM、ベフラン、ベルコート、ピシロック、トリフミン、パンチョ、ミギワ、アグリマイシン、アグロケア（生物農薬）、マスタピース（生物農薬）、ファンタジスタ、ムッシュボルドー、ラビライト
殺虫剤・殺ダニ剤	242.1	225.2	173.6	モスピラン、ニッソラン、ダニオーテ、ロムダン、グリーンガード、コテツ、フェニックス
除草剤	33.0	31.8	34.6	ナブ、トップメリット、アルファード、コンクルード
その他	△2.5	△4.0	△3.0	くん煙剤
子会社売上・連結消去	73.5	38.0	86.3	
トレーディング&ロジスティクス	436.3	409.0	428.2	トレーディング：化学品、機能製品、合成樹脂、産業機器・装置、建設関連製品 ロジスティクス：倉庫・運送業務
エンジニアリング	130.8	163.4	131.4	プラント建設、土木建築
エコソリューション	85.6	80.9	92.1	廃棄物処理、資源リサイクル
連結合計	1,728.1	1,544.3	1,552.0	

※ 2024年3月期より、セグメント区分を変更しています。上記の売上高実績は、新セグメント区分に組み替えて算出しています。
（従来の「商社事業」と「運輸倉庫事業」を統合。「その他」を新たに「エコソリューション」として、一部製品を「ケミカルマテリアル」に移管。）

参考資料 企業集団の状況（2025年4月1日現在）

会社名	事業内容	事業セグメント
日本曹達株式会社	工業薬品、合成樹脂及び可塑物、染料、医薬品、農業薬品、動物用薬品その他各種化学工業品の製造・加工・販売	ケミカルマテリアル・アグリビジネス
連結子会社（12社）		
日曹商事株式会社	化学薬品、機能製品、合成樹脂、産業機器・装置、建設関連製品、その他の国内販売・輸出入	トレーディング＆ロジスティクス
三和倉庫株式会社	倉庫、運輸、包装、通関業、保険代理業、リース業	トレーディング＆ロジスティクス
三倉運輸株式会社	貨物自動車・運送事業、貨物運送取扱事業	トレーディング＆ロジスティクス
日曹金属化学株式会社	非鉄金属、工業薬品の製造・販売、環境開発事業	ケミカルマテリアル・エコソリューション
日曹エンジニアリング株式会社	産業用・その他の設備装置、機械・配管・土木建築工事等の総合的計画設計・管理施工・販売・コンサルタント	エンジニアリング
株式会社日曹建設	土木建築の設計・施行、土地造成、土石採掘、コンクリート製品の製造・販売	エンジニアリング
新富士化成薬株式会社	農業薬品、医薬品及び動物用医薬品の各くん煙剤の製造・販売、その他農業薬品、医薬品、一般工業薬品の製造加工・販売、小詰及び包装	アグリビジネス
ニッソーファイン株式会社	工業薬品、化学薬品、機能性染料、医薬品、農業薬品及びその中間体、合成樹脂成型品、脱酸素剤、除湿剤、家庭用雑貨品の製造・販売、開発製品の試作	ケミカルマテリアル・アグリビジネス
株式会社ニッソーグリーン	農業薬品、農業用資材、その他製品の販売	アグリビジネス
NISSO AMERICA INC.	諸製品の輸出入・卸販売、諸製品の製造・販売、技術にかかわる情報調査業務の受託	ケミカルマテリアル・アグリビジネス
NISSO CHEMICAL EUROPE GmbH	諸製品の輸出入・卸販売、諸製品の製造・販売、技術にかかわる情報調査業務の受託	ケミカルマテリアル・アグリビジネス
日曹南海アグロ株式会社	農業薬品原体の製造	アグリビジネス
持分法適用関連会社（2社）		
Novus International, Inc.	飼料添加物の製造・販売	
IHARABRAS S/A. INDÚSTRIAS QUÍMICAS	殺虫剤、殺菌剤、除草剤、その他農薬製品の輸出入・卸販売、農業薬品の製造・製剤	

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。

投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断で行われますようお願いいたします。

本資料の金額単位は億円であり、小数点第2位を四捨五入しております。



日本曹達株式会社

〔お問い合わせ先〕 日本曹達株式会社 総務部広報・IR課

E-mail info@nissogr.com

TEL 03-6366-1920